



第4回講座 8月23日（日） むつフィールドワーク

高校生地域活動講座～チャレンジAOMORI！未来塾～は、主体的に活動する次世代を担う青少年を育成するため、高校生が「青森の未来に挑戦し続ける大人」に出会い、地域の価値や魅力、活力ある地域づくり等について学ぶ事業です。

8月23日（日）にむつ市立図書館で開催された第4回講座の様子をお知らせします。

講義・演習・Zoom交流会

第4回講座は、一般社団法人しもきたツーリズム むつ市地域活性化起業人として活躍されている ムー・ユーチェン 氏を講師としてお迎えしました。

ムー氏には、国際交流と地域づくりをテーマに「世界をめぐり、下北へ ～自分らしくいられる場所から考える、地域の魅力～」と題してご講演いただき、世界各地をめぐられた自身の経験をもとに、地域活動についてわかりやすくご教授いただくとともに、「自分らしくいられる場所」の大切さを教えていただきました。

演習では、塾生がそれぞれ持ち寄った「地域写真」を青森県の白地図に貼って、「地域スタンプラリー」を作成しました。青森県を初めて訪れた外国の方に紹介するとしたらどんな順番でめぐるのかをみんなで考え、青森県の新たな魅力を再発見することができました。

Zoom交流会では、ムー氏のご友人であるシンガポール国立大学大学院で数学を専攻しているスティーブン・タン・ウィーケットさんと、進路や留学、学生生活のことなど、いろいろな質問をして交流することができました。



ムー・ユーチェン氏
(MU YUCHEN)

一般社団法人しもきたツーリズム
むつ市地域活性化起業人

シンガポール国立大学卒業後、アイルランドの大学院にて統計学とサステナビリティを専攻。国連(ケニア)でのインターンを経て、2025年より「地域活性化起業人」としてむつ市を拠点に活動。データ分析や統計学の専門知見を活かし、観光資源の可視化やプロモーション、多言語での情報発信を行っている。地域の魅力をグローバルな感覚で伝え、持続可能な地域づくりへの貢献を目指している。

【演習】それぞれ持ち寄った居住地の「地域写真」から
「青森県の地域スタンプラリー」を作成してみよう！



講座全体の様子

ムー・ユーチェン氏による講義



演習「地域スタンプラリーを作成しよう!」の発表



講座当日、ムー氏から、「ケニアのクッキー」と「シンガポールのMILO」をいただき、海外の雰囲気を感じることができました。



Z o o m交流会の様子
「シンガポールの学生に質問する塾生」



塾生の感想

- ・青森県という自分の身近な地域が、他国から来た人にとって大きな出会いになったことが興味深かったです。成績や評価ばかりを気にするのではなく、自分らしくいられる場所や興味のあることに忠実になることも将来の可能性を広げるために必要なのだと思いました。これからも学校生活で自分の成果を自分の全てとしない考え方を意識したいです。
- ・ムーさんの学生時代は私の境遇とよく似ていて、自分も人と比べてしまうことが多々あり、失敗してしまった時などは自分を責めてしまうことがあります。また、自分の頑張りや努力などが見えていない部分も多くあったので、今回の講座で自分を認めてあげて未来に向かっていきたいと思います。
- ・Z o o m交流会では、シンガポール大学院の学生と話をとてもためになりました。私は、むつ市出身なので、ユーチェンさんがむつ市を選んで来てくれたというお話を聞いてうれしかったです。ありがとうございました。